



須坂市立常盤中学校だより

碧空



令和2年4月30日(木)

第1号

令和2年度がスタートし1ヶ月が過ぎようとしています。入学式・始業式と第1週目の授業は実施できましたが、その後、新型コロナウイルス感染拡大防止のため再び臨時休業となっております。学校では、分散登校や教育・学習相談を実施しながら生徒の学習保障や心の安定を図っております。

入学式、始業式、1週目の様子より

4月6日(月)、入学式が実施されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新入生・保護者の皆様には、受付で健康チェックカードの提出をしていただき、健康チェックを行いました。例年は、入学・始業式での実施でありましたが、今年度は入学式と始業式を切り離し、入学式として実施しました。来賓の皆様の参加もご遠慮いただき、在校生も生徒会役員約30名の出席とし、実施しました。式の最後には、生徒会役員が校歌を合唱しました。学校長式辞では、「中学校は、人としてより良く生きていくことができるようになるための学習をする場であること」「自分の良さを発揮すること」「人を大切にすること」についてのお話をさせていただきました。新入生も、校長先生のお話を真剣に聴いている様子が見られました。例年とは異なる、限られた人数での入学式ではではありませんが、落ち着いた雰囲気の中、厳粛な入学式を実施することができました。

入学式に引き続き、始業式が実施されました。始業式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ビデオ放送を各教室で、仮担任の先生と一緒に視聴する形で行われました。式の中では、校長先生の願いとして、「中学校は学習する場であることを自覚して欲しい」「声を掛け合い、励まし合い、支え合い高め合う学級を作って欲しい」「一人ひとりが信頼される人になって欲しい」といったお話をさせていただきました。その後、学級担任の発表も行われましたが、落ち着いて放送を見ている生徒の姿がありました。放送の出演者の礼に、教室で返礼をしている生徒の姿も見られました。放送での始業式ではありませんでしたが、私語もなく、各教室では落ち着いた雰囲気の中、始業式を行うことができました。

入学式後、7日からは中学校での生活について確認する、生活オリエンテーションが実施されました。体育館への入場方法、学習について、清掃や給食についてなど、常盤中学校で守るべき約束事や心構えについて、全校生徒で確認しました。また、各学級ではこれから一緒に学んでいく仲間や先生方との交流を深めたり学級の組織作りをしたりすることができました。教科の学習もスタートし、各学級とも良いスタートが切れたように思います。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業がどれくらいの長さとなるか、先が見通せない状況です。その中でも様々な事を想定しながら、最大限の感染拡大防止の措置を講じつつ臨時休業中の支援を行うとともに、学校再開後の教育活動や授業を効果的に行い、生徒の力が向上していくよう、教職員は日々仕事を進めています。これからも保護者・地域の皆様方のご理解とご協力とご支援を、心よりお願い申し上げます。

本年度、こんな学校づくりを目指します！

～令和2年度 常盤中学校グランドデザインから～

本校の伝統・理念

**切磋琢磨
自主高潔**

学校運営の基本方針

- 1 自ら学び共に高め合う
- 2 思いやりの心をもった温かい人間関係づくり
- 3 体験を通して自らに問い、たくましい心と体を培う
- 4 歌声の響く学校づくり
- 5 地域と結びついた学校づくり

学力向上

地域や社会の中で
生きる力を育てる

学校目標

- 「たくましい人になる」
- 課題をもって取り組もう
- ねばり強くやりとげよう
- 自他を尊び、共に歩もう

めざす生徒の姿

自ら「感じ」「考え」「解決する」ことができる「たくましい」生徒

- ・ 自他ともに大切にし、感謝と感動の思いのある生徒
- ・ 心身ともに健康で、何事にも向かっていけるたくましい力のある生徒

学力向上

自分から問いを発し、考え、追究し、解決したことを自分の言葉で語る事ができる生徒

学校を取り巻く環境

- ・ 小・中・高校、市立図書館、市民体育館が隣接する文教地区
- ・ 恵まれた自然環境（鎌田山、カモシカ広場）

生徒の実態

- ・ 明るくあいさつをし、合唱・清掃・校友会活動に一生懸命取り組む生徒。
- ・ 周りの状況や相手の立場について客観的に考え、行動する力が育ちつつある生徒。

学力向上

教師の言葉に対して素直に受け止め、まじめに取り組むことができる。自ら計画しその実現に向けて見通しを持ち、主体的に活動しようとする力が育ちつつある。

保護者・地域の願い

- ・ いじめ・体罰のない明るく楽しい学校
- ・ 地域に学び、地域で育つ生徒
- ・ 開かれた学校作り（信州型コミュニティスクール）

学力向上

学校生活の充実とわかる授業の充実

Plan

本年度の目標とそれを達成させるための重点活動

豊かな人間性の育成

- ・ 人間関係を形成する力を育て、一人一人の居場所と役割のある学級づくり
- ・ 地域の自然環境や人との絆を深めるボランティア活動
- ・ 主体的に地域・社会、人と関わるキャリア教育を観点とした総合的な学習の時間の充実

確かな学力向上

- ・ 生徒の主体的・対話的で深い学びの充実
- ・ 教育活動の質を向上させ、資質の向上を図るカリキュラムマネジメント
- ・ 「基礎力定着」と「活用力」を高める復習や予習を取り入れた家庭学習の充実

心身の健康とたくましい力の育成

- ・ 心通う合唱づくり
- ・ スポーツの楽しさと経験を第一とした組織とスポーツ大会の計画
- ・ 伝統を引き継ぎ、感謝の思いを込めた自分と向き合う黙々清掃
- ・ 健康な心身を育てる健康教育

Action

- 本年度の目標と重点活動の見直し・改善
評価結果(データ分析、自由記述等)と具体的な改善の方向(取り組み等)の公表
- 次年度の目標と重点活動の設定
- 教務会やプロジェクトで年間行事計画や日課表、校内組織の見直し、教科横断的カリキュラムの見直し

学力向上

- ・ 教科主任会、教科会で指導内容・指導方法・授業展開・副教材・家庭学習の方法の見直し
- ・ ICTを活用した教育(授業)の改善

Check

- 重点目標を中心に、各アンケート、各調査結果から評価を実施、分析、対応

「学校自己評価アンケート」「授業評価アンケート」
「いじめアンケート」「QU調査」「新体カテスト」
「生活習慣アンケート」
「常盤中学校応援団運営委員会の評価」

- 道徳の授業及び評価の具体の検証
- 定期的に学年会・教務会・係会等で日々検証

学力向上

- ・ 全国学力学習状況調査(3年)・総合学力調査(全学年)の分析から授業改善
- ・ 「見合う授業」を通して互いの実践から学び合う
- ・ 「PDCAサイクルを意識して実施する教科会」と複数の教科等の連携を図る「カリキュラムマネジメントのための教科会」を設定し定期的に検証し改善

Do

- 「主体的・対話的で深い学び」を実現させるための学習活動の工夫と充実を図る
- ・ 生徒が「問い」をもって追究し、対話的な学びを行い、追究の過程を振り返る授業を行う
- ・ ICT機器やデジタル教科書等の積極的な活用
- ・ 個人追究とペアやグループ、全体での対話的な学びを効果的に組み合わせる

学力向上

- 信州型CSボランティアや地域社会の専門家の活用
- 基礎力定着と授業理解を高める家庭学習の検討と充実

校友会活動

- 創造 ～みんなで創るおもいやりの輪～
具体目標 「挨拶」「清掃」「合唱」「ボランティア」
- 須坂支援学校・東部児童センター・泉園幼稚園との交流、鎌田山整備を通して仲間と絆を深める

道徳・人権教育

- 特別の教科「道徳」の充実
物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習活動を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる
- 人権教育の充実
・ 人権感覚の健全な育成と人権教育が成立する基盤としての環境を整え、自分の大切さと共に他の人の大切さを認めることが、具体的な態度や行動に現れるようにする
・ 保護者と共に、「インターネット・SNS常中ルール」を確認し、考え合いながら、家庭や生徒自らの情報モラルや人権感覚を高める

心身の健康

- 歌声の響く学級・学校
- 主体的に運動に関わる体験ができる組織づくりと各種スポーツ大会の実施
- 黙想で始まり、自分と分担場所に向かい合い取り組む「黙々清掃」
- 基本的な生活習慣の形成のための指導(朝食を摂る・登校時間を守る・正しい身支度・家庭学習時間の確保・計画的な教材等の持ち帰りなど)